



71110-XNBC-K0S0 STEP WGN FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

[適合車種] STEP WGN SPADA RP3・4-120
STEP WGN SPADA HYBRID RP5-105

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	FG	BG66P	フォレストグリーン・パール
	OJ	B588PX	オプティマ・ブルー・パール
	KP	NH812P	プレミアムスパークルブラック・パール
	MT	NH797M	モダンスティール・メタリック
	SX	PB87P	プレミアムスパイスパール・パール
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

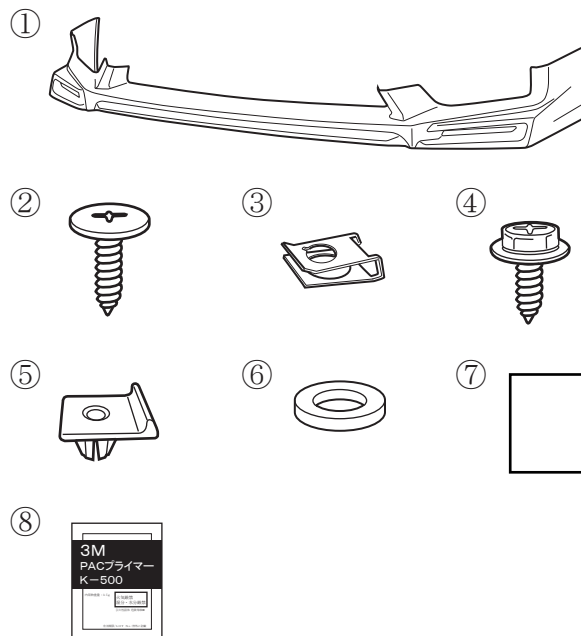
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

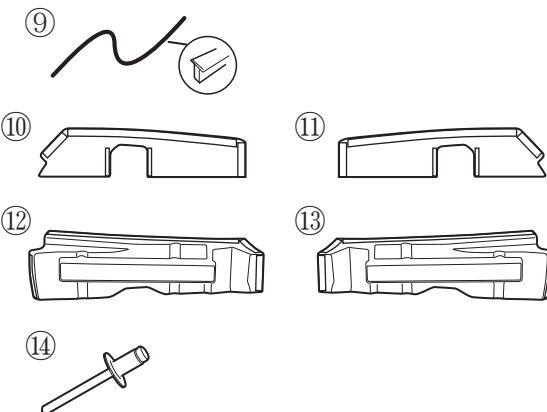
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	低頭タッピングスクリュー	4
③	スピードナット	4
④	タッピングスクリュー	2
⑤	グロメット	2
⑥	スペーサー	8
⑦	型紙 a、b	1
⑧	PACプライマー (K-500)	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑨	モール (グレー/ブラック)	各 1
⑩	アンダープレート R	1
⑪	アンダープレート L	1
⑫	LEDマウント R	1
⑬	LEDマウント L	1
⑭	リベット	4



【必要工具】

- ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ7、φ10 ・プラスドライバー ・キリ
- ・水性ペン ・ハサミ ・エアソー ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ
- ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】 ※以下の作業は、塗装後に行ってください。

※塗装済み品の場合はP 5の「I. 取付準備」から始めて下さい。

①モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

その際に貼付け面を脱脂すること。

モール

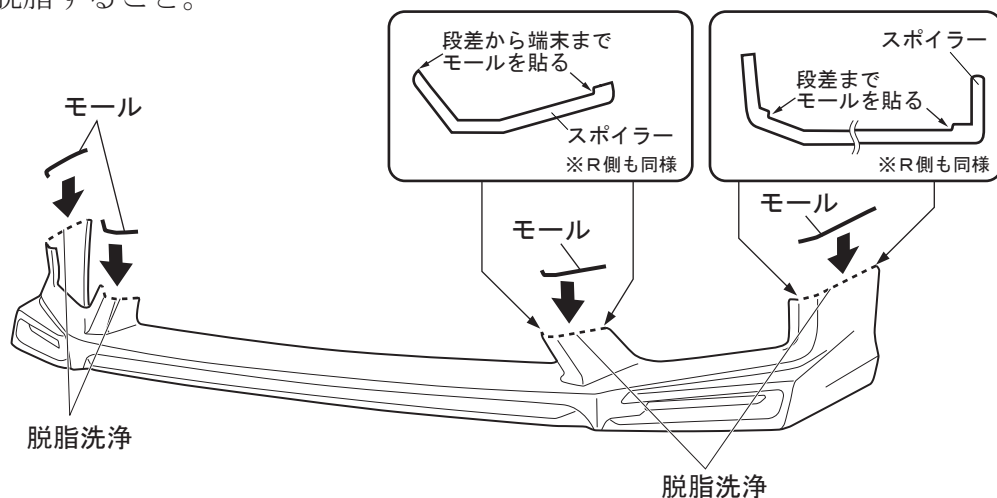
- ・車体色が明るい場合
グレー
- ・車体色が暗い場合
ブラック

モール断面

モール

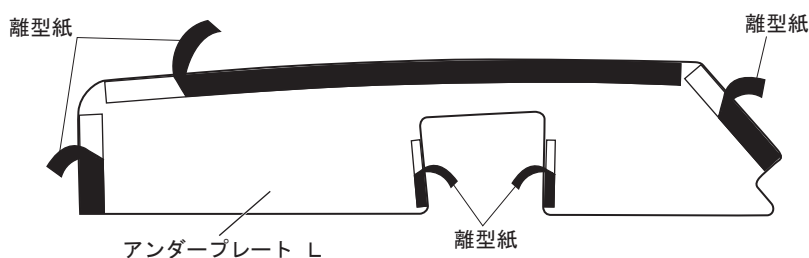
浮きが無い
よう注意

塗装面



②アンダープレート R/Lの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、上面側に折り返してマスキングテープで固定する。

〔下面視〕



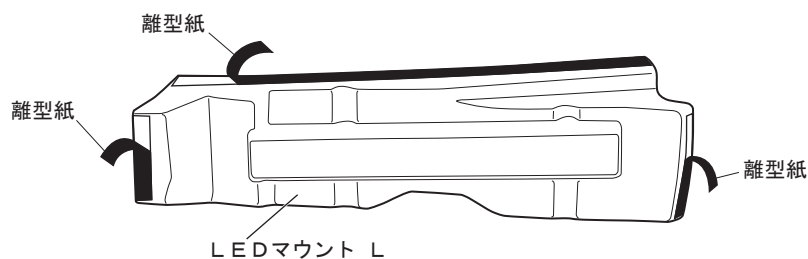
〔上面側〕



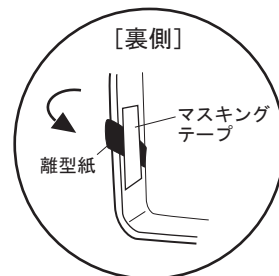
※R側も同様

③LEDマウント R/Lの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、裏側に折り返してマスキングテープで固定する。

〔正面視〕



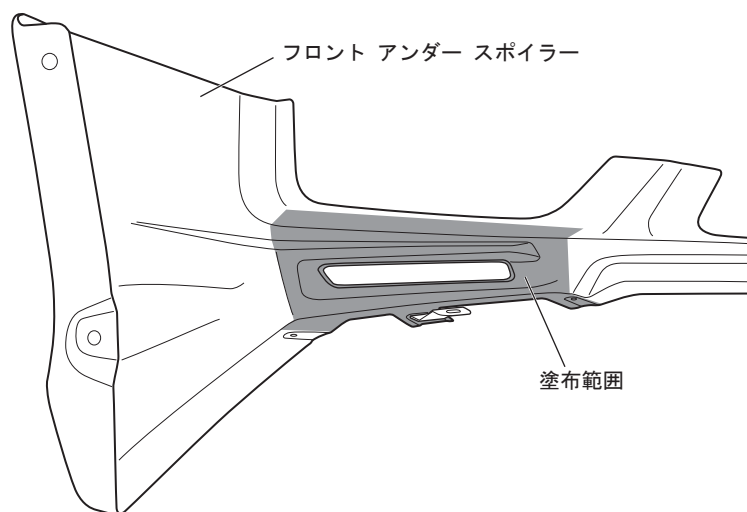
〔裏側〕



※R側も同様

- ④フロント アンダー スポイラー裏側の下図 ■■■ 部にPACプライマー K-500を塗布する。その際に塗装面にはみ出さない様に注意すること。また、PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。
※後の作業工程でPACプライマー K-500を再度使用するため、乾燥させないように袋に入れて一時保管しておくこと。

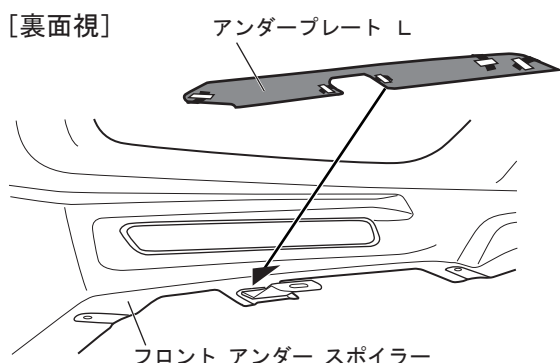
[裏面視]



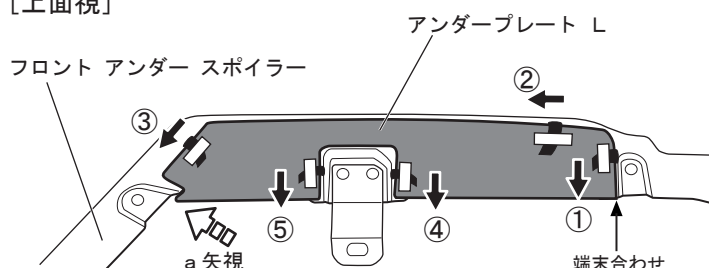
※R側も同様

- ⑤アンダープレート R/Lを仮当てし、各部の相合いを確認しながら位置決めし、下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし圧着する。

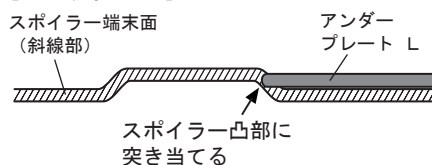
[裏面視]



[上面視]



[a 矢視拡大図]



※R側も同様

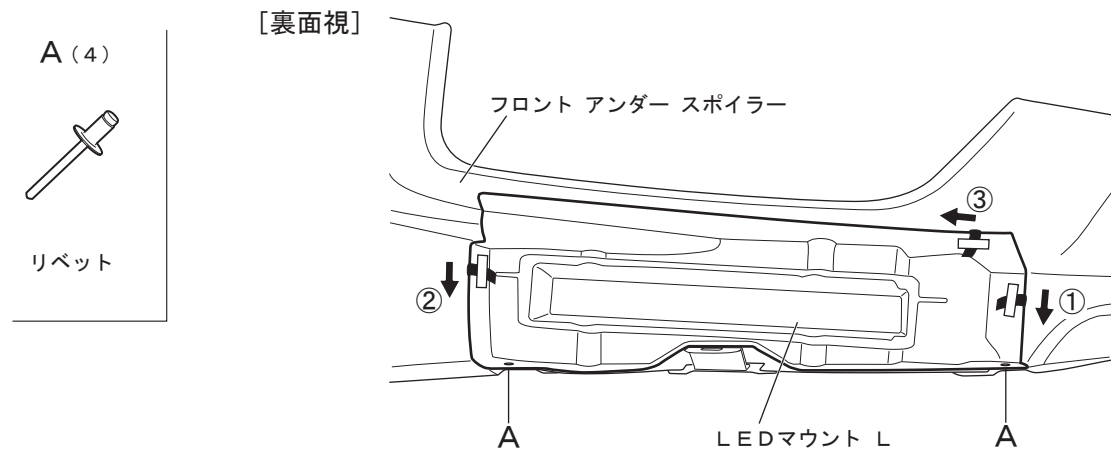
※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、アンダープレートの浮き剥がれの原因となります。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑥ LEDマウント R/Lを仮当てし、フロント アンダー スポイラー裏面の形状に合わせて押し当てながら下面の穴位置に合わせて位置決めし、リベット（A）で下面2ヶ所を固定する。リベット（A）で固定後、下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、LEDマウントの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

注意

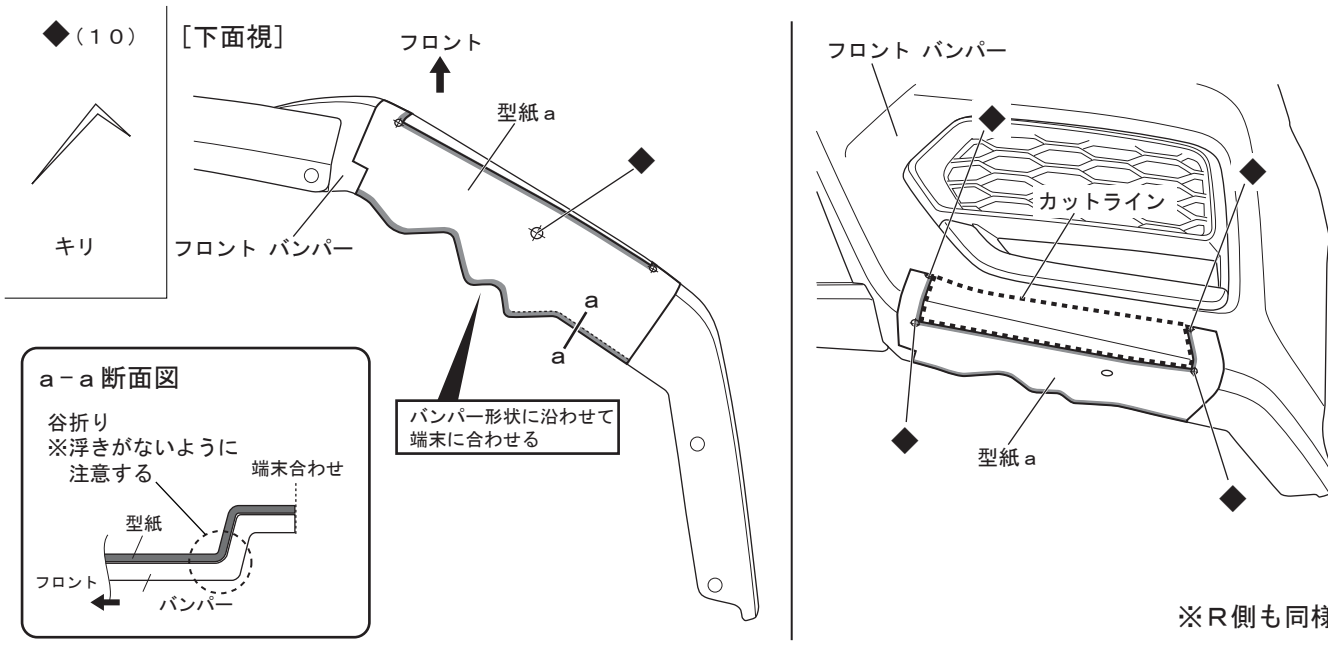
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

I. 取付準備

- 《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

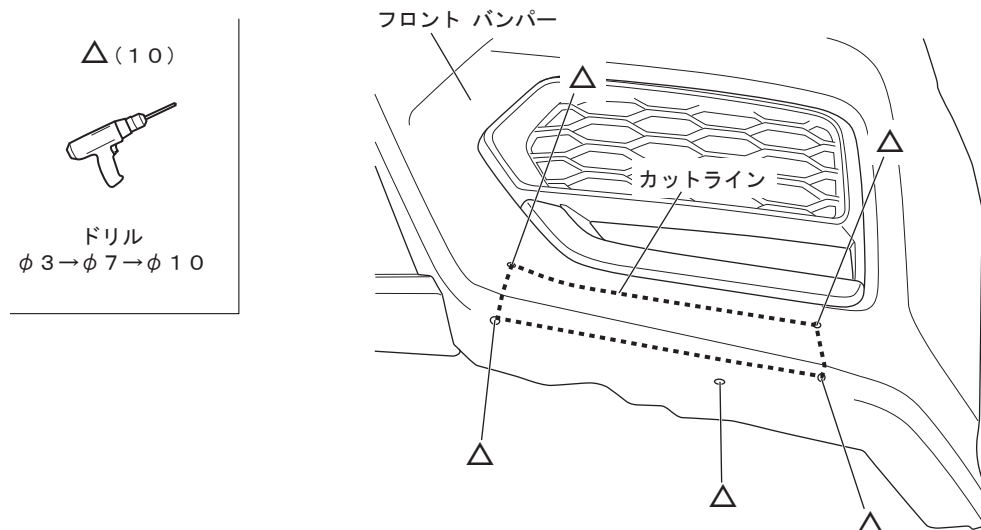
- ①車両からフロント バンパーを取り外す（サービスマニュアル参照）。その際に取り外したボルト、クリップ類は、フロント バンパー取り付け復元の際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。

- ②フロント バンパー下面に型紙 a を使用し、下面の穴開け位置および切除範囲角穴開け位置をキリでマーキングし、切除範囲のカットラインを水性ペンでマーキングする。



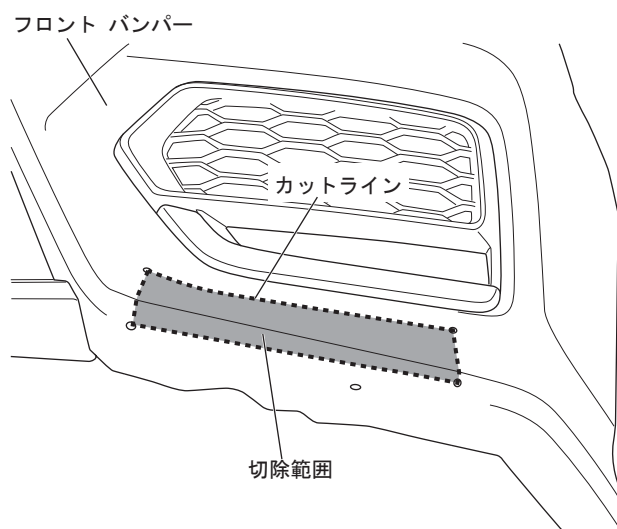
※R側も同様

- ③型紙 a を剥がしてマーキング位置に $\phi 10$ の穴を片側 5 ヶ所開ける。
穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。



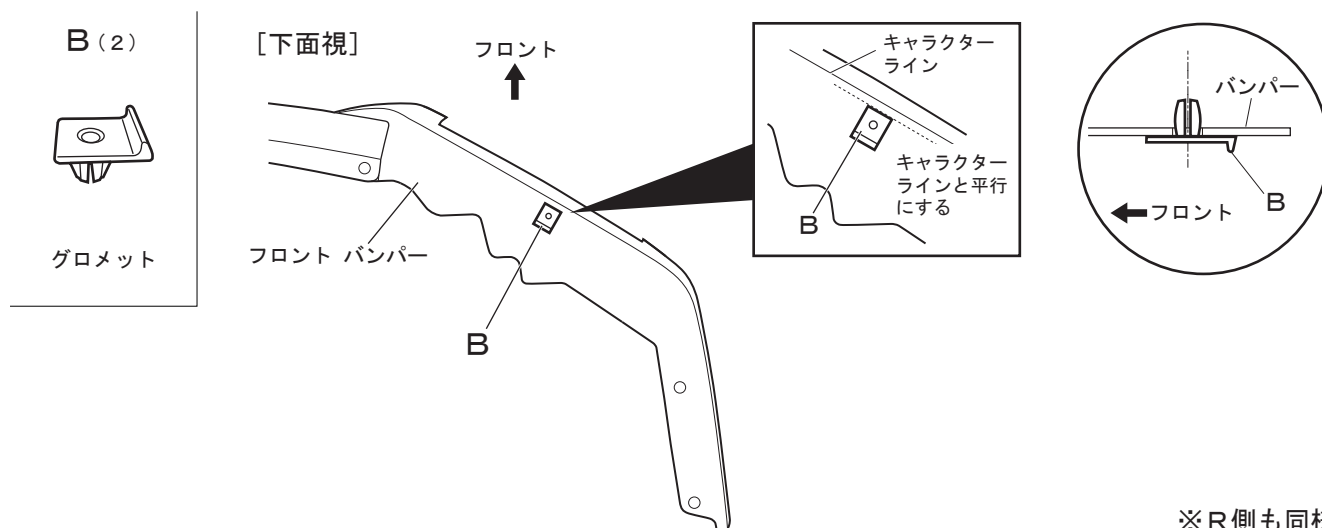
※R側も同様

- ④フロント バンパー切除範囲四隅の $\phi 10$ 穴を繋ぐようにマーキング（カットライン）に合わせてエアソーで切除加工する。
切除加工後は、穴周囲のバリを除去する。



※R側も同様

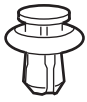
- ⑤フロント バンパー下面に開けた $\phi 10$ 穴にグロメット（B）を片側 1 ヶ所取り付けする。



※R側も同様

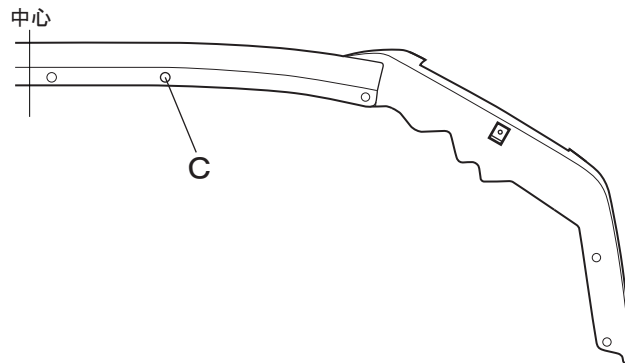
- ⑥フロント バンパーを車両に取り付ける。（サービスマニュアル参照）
その際に下面 2 ヶ所のクリップ（C 再利用）は取り付けないこと。

C (2)



クリップ
(再利用)

[下面視]



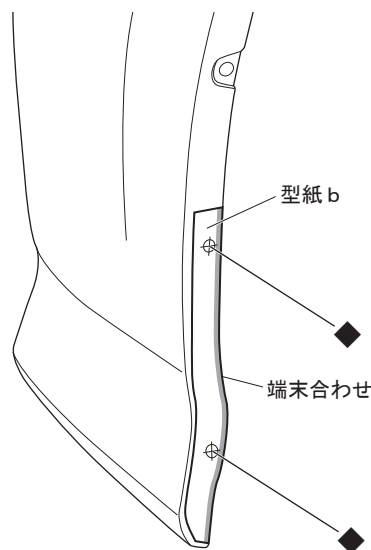
※R側も同様

- ⑦フロント バンパーのホイールハウス折返し部に型紙 b を使用し、穴開け位置をキリで片側 2 ヶ所マーキングする。

◆ (4)



キリ



※R側も同様

- ⑧型紙 b を剥がしてマーキング位置に $\phi 7$ の穴を片側 2 ヶ所開ける。
穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。
開けた穴に合わせてスピードナット（D）を片側 2 ヶ所取り付ける。

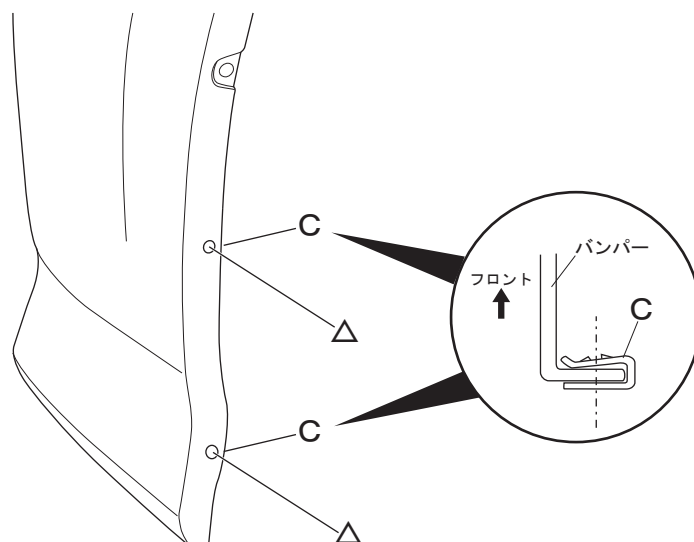
△ (4)

D (4)



ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 7$

スピードナット



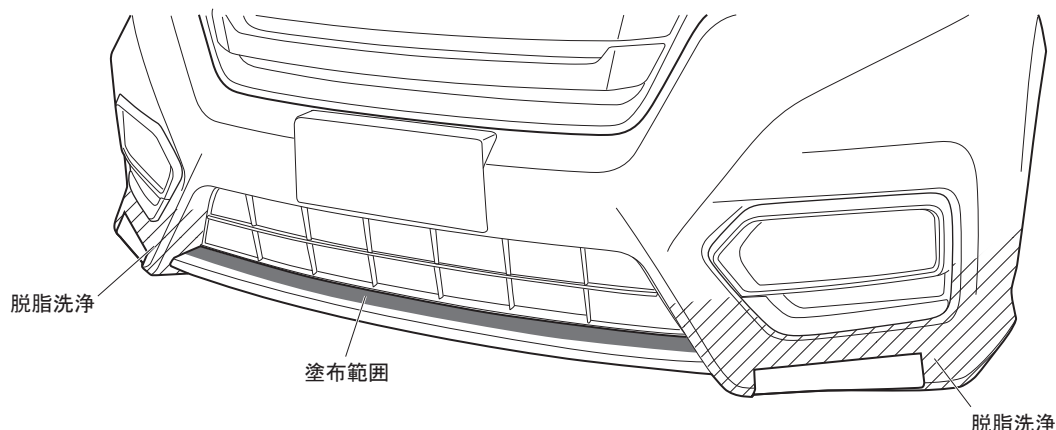
※R側も同様

Ⅱ. フロント アンダー スポイラーの取付

《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

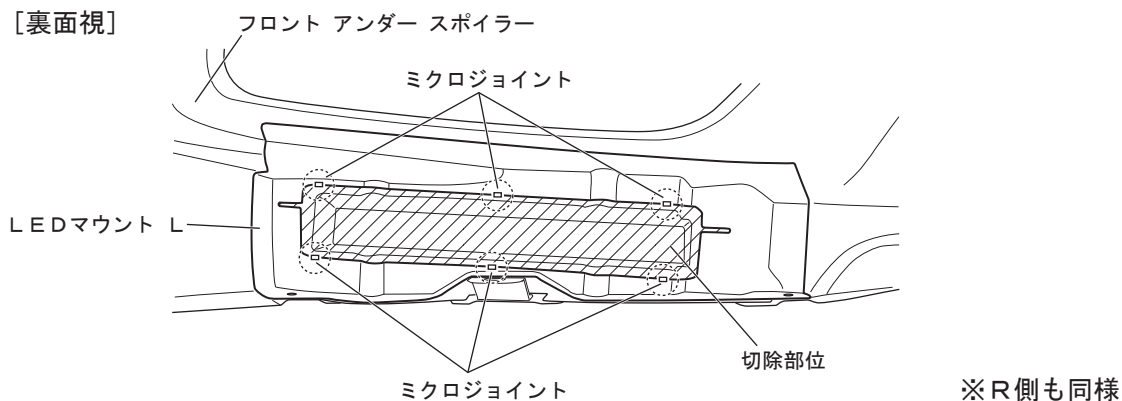
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低 1 日以上は水がかからないようにすること

①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
下図  部（未塗装部分）にPACプライマー K-500を塗布する。その際、塗装面にはみ出さない様に注意すること。
また、PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。

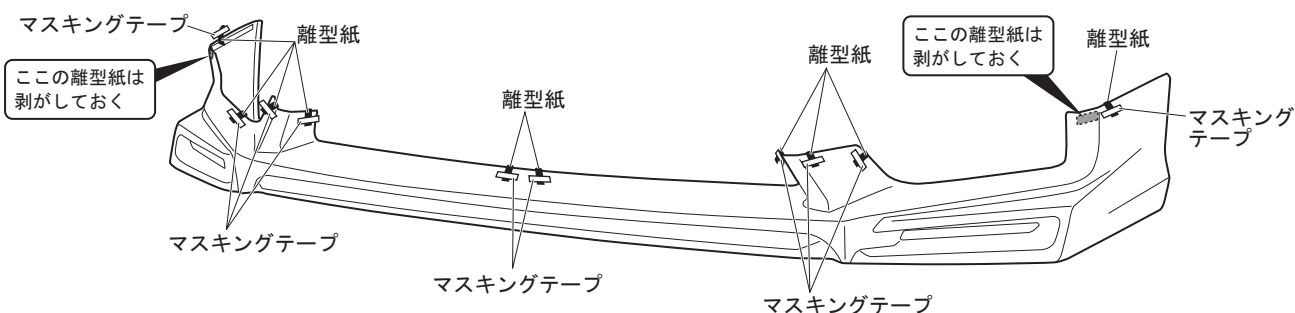


②エアロ イルミネーション (33400-XNBC-K0S0) を取り付ける場合は、LEDマウント R/L のマイクロジョイントをカッター等で片側6ヶ所カットし、下図斜線部を切除する。また、エアロ イルミネーションの取付・取扱説明書に従い、エアロ イルミネーションを取り付けること。 ※切除後は、意匠面に気を付けてバリを除去する。

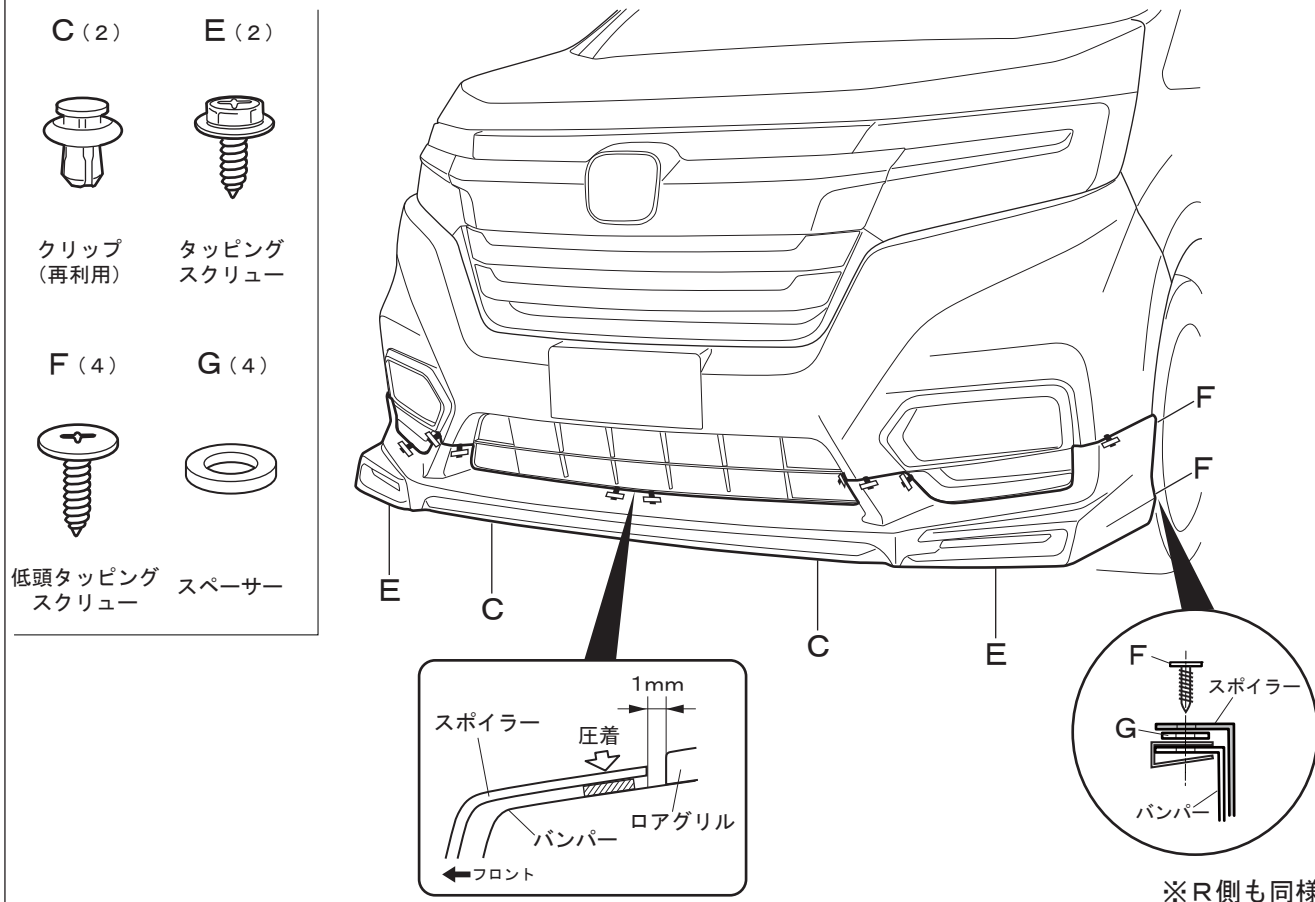
[裏面視]



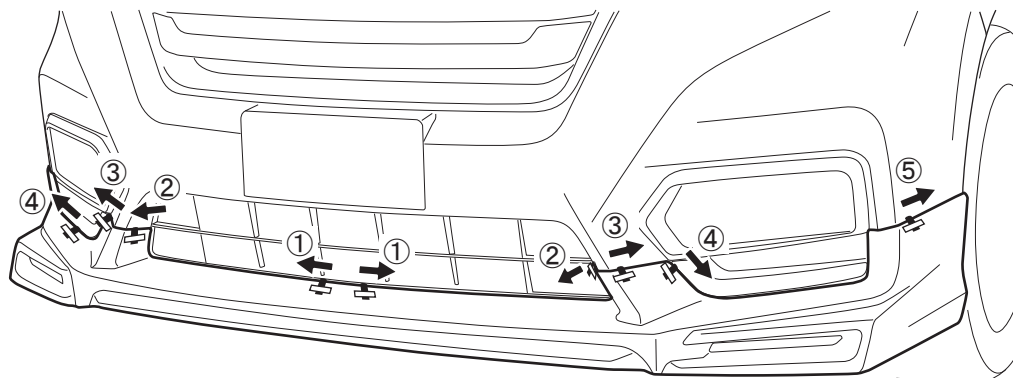
③フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



- ④フロント アンダー スポイラーを車両に仮当てして下面をクリップ（C 再利用）で2ヶ所固定し、タッピングスクリュー（E）で2ヶ所仮固定し、ホイールハウス折返し部を低頭タッピングスクリュー（F）で片側4ヶ所仮固定する。
また、周長調整が必要な際は、スペーサー（G）を使用する。



- ⑤取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑥各部のスクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

フロントアンダースポイラー 穴あけ用型紙
Front Under Spoiler template sheet
(71110-XNBC-K0S0)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
＜NOTICE＞ Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

